

# お子さまの入門について

・お子さまの入門をお考えの保護者のみなさまへ

**ここ数年極真会館に入門する幼稚園・小学生が急増しております。**

このことは混沌とする社会情勢、教育問題、いじめの問題などに向き合い、極真空手にその一つの解決策を求め  
るご父兄が増えていると言うこともあると思います。

**今、全ての子供達が、隣り合わせている問題「いじめ」。いじめる側にもいじめられる側にも共に心が病んでい  
るのです。**

**一番大切なことは、元気なお子様は、それなりに周りの友達と上手く付き合っていくでしょう。しかしながら、  
最近のお子様は、携帯電話、ゲームなどの一人でも楽しめることが多く、外で遊ばない、自然と触れ合う機会が  
激減しております。大人しいお子様が増えており、グループに入れない子、自己主張ができない子が増えており  
ます。このようなお子様は、自分自身で何かを決めることがなく、普段の生活もメリハリがなく、何となく一日  
を過ごしていることが、多いのではないのでしょうか？最初のうちは、お子様は、行きたがりません。これは、空  
手だからではなく、規則正しい生活、または、努力を積み重ねることが、大変だからです。大人でもそうですが、  
家でゴロゴロテレビでも見ている方が楽ですし、楽しいのです。しかし、それでは、人として成長するでしょ  
うか？ご父兄のみなさまには、大変お辛いご判断になるかもしれませんが、とにかく、「習い事を始めさせること」  
に尽きると思います。ご父兄のみなさまも、送り迎えということも大変ですが、これもお子様が成長するためだ  
と考えていただき、是非、ご検討ください。**

極真会館では幼年・少年期の子供達が空手の稽古を積むことで強い身体を育むことはもちろん、礼節を重んじ  
る武道を通じて人としての生き方、心の在り方を学び、苦しい稽古を乗り越えることで強い心を育みます。

「いじめない。いじめられない」強く優しい青少年育成も極真会館の大きな目標の一つであり武道団体たる我々  
の地域社会に対する存在意義でもあるとも考えています。

また、極真会館では初心者の試合から全国規模・国際規模までの様々な交流試合・JKJO主催の大会も多数  
開催されており、希望者は思う存分挑戦できる場を用意しています。

大会へのチャレンジは真剣勝負の緊張感、勝ち負けから喜びや反省、努力と達成感を体験すると共に、身に付け  
た技を全力で発し全身で受け止める、自己表現の場としても大きな成長が望めると確信しております。

幼年・少年期に入門し、長年の修業を経て極真空手のトップ選手として活躍する選手も少なくありません。**極真  
空手の稽古は全てが楽しいものばかりではなく、痛さ・苦しさを伴います。その経験こそが他人への思いやりの  
第一歩なのです。**

**※もし、ご不明な点がございましたら、お気軽にお尋ね下さい。**

国際空手道連盟 極 真 会 館

安齋道場 山梨県本部事務局

連絡先 090-3345-6098 固 定 055-269-7551